

こころの風

第9号

令和7年1月24日発行

○『終わり』ではなく『始まり』

2学期が終わり、3学期が始まりました。一つの区切りが終わった瞬間、次の始まりです。「終わり」と「始まり」は表と裏の関係で「終わり」を意識すると寂しさを感じますが、見方を変えて「始まり」に目を向けると楽しい感じがします。「終わり」は即ち「始まり」です。「すべて始まり」と思えば前向きな気持ちが湧いてくる気がします。

松下幸之助さんの言葉に「人は無意識の中にも一つの見方にとらわれて、他の見方があることを忘れがちである。」とあります。ちょっと見方を変えてみるのもいいのではないのでしょうか。



大塚SCの心理学のおはなし その9「観察学習」

まねをすることを模倣すると言いますね。模倣はわたしたちの学習の中で大きな役割をはたしています。先輩のまねをすとか、成績のよい人の勉強法をまねすとか、なにかのマニュアルをみるといったことも広く模倣の範疇にはいります。模倣はみて学ぶことなので観察学習と心理学では呼ばれます。まねたいと思う対象をモデルと言います。モデルとなる人がほめられたりいい成績をとったりすると、自分がほめられたわけでもないのにわたしたちはなんだかとても誇らしくなってやる気がでてくることがあります。いいモデルを見つけること、出会うことは学習をすすめるうえでとても大事です。

☆2月のスクールカウンセラー来校日

3日(月)・27日(木) 13:30~16:30

学校外の電話等で相談ができる機関

24時間子供SOSダイヤル(親子ホットライン) 0120-0-78310 (通話料無料)

メール相談 soudan@news.ed.jp (無料)

SNS相談「スクールネット@伝えんば長崎」(LINE・web) ※24時間対応(土日含む)

https://www.tsunasou.net/notice_form/nagasaki/index

長崎県子ども・若者総合相談センター「ゆめおす」 095-824-6325 (10:00~22:00 日本祝休み)

yumeosu@n-kodomo-wakamono.jp